(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11)特許出願公表番号

特表2003-527152 (P2003-527152A)

(43)公表日 平成15年9月16日(2003.9.16)

(51) Int.Cl. ⁷		識別記号		FΙ				Ť	-7]-ド(参考)
A61F	13/49			A 6 1	F	5/44		н	3B029
	5/44			A 4 1	. В	13/02		H	4C098
	13/15							K	
	13/494			A 6 1	F	13/16		340	
	13/56							310F	
			審查請求	未請求	予備	客查請求	有	(全 37 頁)	最終頁に続く

(21)出願番号	特願2001-517985(P2001-517985)
(86) (22)出顧日	平成12年8月23日(2000.8.23)
(85)翻訳文提出日	平成14年2月20日(2002.2.20)
(86)国際出顧番号	PCT/US00/23076
(87) 国際公開番号	WO01/013843
(87)国際公開日	平成13年3月1日(2001.3.1)
(31)優先權主張番号	60/150, 258
(32)優先日	平成11年8月23日(1999.8.23)
(33)優先権主張国	米国 (US)
(31)優先權主張番号	09/637, 424
(32)優先日	平成12年8月11日(2000.8.11)
(33)優先権主張国	米国 (US)

(71)出願人 キンパリー クラーク ワールドワイド インコーポレイテッド

アメリカ合衆国 ウィスコンシン州

54956 ニーナ ノース レイク ストリ

ート 401

(72)発明者 フレイパーガー サラ ジェイン マリー

アメリカ合衆国 ウィスコンシン州

54130 コーコーナ ウェルハウス ドラ

イヴ 2708

(74)代理人 弁理士 中村 稔 (外9名)

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 再装着可能な吸収体物品

(57) 【要約】

前部と背部と股部とを有する使い捨て吸収体物品が開示 される。股部は、前部を背部に接合する。背部は、第1 端と、第2端とを有する。背部は、第1区域と、第2区 城とに分けられる。第1区域は、横方向に伸長可能であ り、背部の第1端から垂直に、これと平行に引かれた線 まで測定された長さし、を有する。第2区域は、背部の 第2端から垂直に、第1端と平行に引かれた該線まで測 定された長さし。を有する。第2区域は、第1側縁と、 第2 側縁と、第1 面積A1と、第2 面積A2とを有する。 第1面積A1は、第1側縁と、第2側縁と、第2端と、 第1端と平行に引かれた前述の線とによって境界が定め られる面積を表す。第2面積A2は、第1および第2線 と、第2端と、第1端と平行に引かれた前述の線とによ って境界が定められる面積を表す。該第1および第2線 は、第1および第2側縁が第2端と交差する点において 第2端に対して垂直に引かれる。該第1および第2線 は、第1端と平行に引かれた前述の線と交差する。第2 区域は、約1.3から約3.5までの範囲の比A1/A2 を有する。

